

会計管理者説明要旨

会計管理者の 高橋 でございます。

よろしくお願ひ申し上げます。

今議会に提出しております会計局関係の議案について説明いたします。

議案書（令和8年度予算）の1ページをお開き願ひます。

議案第1号「令和8年度和歌山県一般会計予算」のうち、会計局関係の令和8年度歳出予算は、

会計課 11億6,082万4千円

総務事務集中課 2億5,225万3千円

合わせて 14億1,307万7千円でございます。

令和7年度予算に比べ、1億4,308万1千円の増となっております。

詳細につきましては、後ほど各課長から説明いたします。

続きまして、議案書（条例等）の4ページをご覧ください。

議案第34号「附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例」につきまして、役務調達制度における実績要件をすべて「民間実績可」と緩和したことに伴い、和歌山県役務提供

等実績認定審査会の廃止をお願いするものでございます。

次に、新年度予算案について主な施策を説明いたします。

会計局では、令和7年12月から会計事務の電子決裁を開始するなど、全庁的な業務の効率化やDX推進に取り組んでいるところです。

新年度は財務会計システムの管理運営と、令和10年度からの次期財務会計システムの構築を開始するほか、税外収入の納付書への地方税統一QRコード導入を予定しております。これにより、これまで金融機関の窓口に限定されていた納付書による納付について、コード決済やクレジットカード払い等の多様な決済手段の選択が可能になり、県民の利便性の向上が図られるものと考えております。

また、内部事務の効率化にも取り組むため、サービスや諸手当、児童手当などの庶務事務を総合的に管理する庶務事務システムの設計を行ってまいります。

私からは以上でございます。

よろしくご審議の程お願い申し上げます。

会計課長説明要旨

会計課長の 鈴川 でございます。
よろしくお願い申し上げます。

会計課関係の令和8年度当初予算案について、ご説明申し上げます。

予算説明書 「出」7ページ をお開き願います。

第2款 総務費

第1項 総務管理費

第6目 会計管理費 といたしまして、

11億6,082万4千円を計上しております。

その内訳といたしまして、「1 会計事務取扱」として、
10億3,264万6千円がございます。

この主なものは、「償還金、利子及び割引料」の
9億1,694万8千円でございます。

これは、国庫補助事業等の事業費の確定に伴い、国庫支出金等を国等へ返還することなどに要する経費でございます。

次に、「2 財務会計システム管理運営」として、
1億2,817万8千円がございます。

これは、財務会計システムの運用及び維持管理に要する
経費でございます。

次に「債務負担行為」であります。 「雑」17ページ

をお開き願います。

「23 令和8年度財務会計・旅費システム構築運用保守委託及び機器等賃貸借」において、県の歳入歳出を管理する財務会計及び旅費の次期システム構築及び運用保守委託等のための経費として、令和8年度から令和15年度までの8年間で、限度額20億1,310万6千円の債務負担行為をお願いしております。

以上でございます。

総務事務集中課長説明要旨

総務事務集中課長の 中村 でございます。
よろしくお願い申し上げます。

総務事務集中課関係の令和8年度当初予算案について、
ご説明申し上げます。

予算説明書 「出」 4 ページ をお開き願います。

第2款 総務費

第1項 総務管理費

第1目 一般管理費 といたしまして、

2億5, 225万3千円を計上しております。

主なものといたしましては、

「1 総務事務管理」として、
本庁、各種委員会、教育委員会事務局及び振興局等の
庶務業務の集中化に伴う外部委託を活用した
一括処理に要する経費として、
1億4, 591万1千円を計上しております。

「4 電子調達システム」は、
インターネットを利用して物品や役務調達業務の入札発注
を行う物品・役務電子調達システムの運用及び維持管理に
要する経費として、
5, 015万4千円を計上しております。

「5 庶務事務システム」は、

服務、諸手当及び児童手当などの庶務事務を総合的に管理するシステム導入に伴う設計に要する経費として、
3,963万5千円を計上しております。

次に「債務負担行為」であります、「雑」17ページをお開き願います。

「24 令和8年度業務委託用端末等のOS等更新に伴うセキュリティパッチ適用」は、総務事務業務委託で使用している端末のOS等更新に伴い、セキュリティ上の安全性を確保するための更新プログラム経費として、令和8年度から令和9年度までの2年間で、
限度額67万4千円の債務負担行為をお願いしております。

以上でございます。

令和8年2月定例会

総務委員会

人事委員会委員長説明要旨

人事委員会委員長の平田でございます。

議員各位におかれましては、平素から人事委員会関連事業に御高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

人事委員会関係の令和8年度当初予算案につきましては、総額で1億5,424万8千円をお願いしております。

概要につきましては、事務局長から説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、当委員会の12月議会以降の主な取組状況について御説明いたします。

総務課では、本年2月27日に職員採用説明会を実施し、約150名の方に参加していただきました。

県職員採用試験の志願者の減少が続いておりますが、引き続きより多くの方にチャレンジしていただき、多様な人材が確保できるよう取り組んでまいります。

職員課では、公平審査について、新たに審査請求があり、現在1件が係属中となっております。適切に審査を進めてまいります。

以上で、私からの説明は、終わらせていただきます。

御審議の程、よろしくお願いいたします。

人事委員会事務局長説明要旨

事務局長の湯葉でございます。

人事委員会からお願いしております令和8年度当初予算案につきまして、説明させていただきます。

予算説明書の「入」の53ページを御覧願います。

第14款 諸収入、
第5項 受託事業収入、
第1目 市町村受託事業収入、
節 総務 304万円

の中に、人事委員会関係の収入として、

町村等からの公平委員会事務の受託料133万3千円が含まれております。

次に、予算説明書の「出」の24ページをご覧願います。

第2款 総務費、
第8項 人事委員会費として1億5,424万8千円
をお願いしております。

その内訳は、

第1目 委員会費、664万1千円、
第2目 事務局費、1億4,760万7千円でございます。
委員会費は、人事委員会委員3人の人件費及び人事委員会の開催等に要する経費でございます。

事務局費は、事務局職員の人件費として、

1億1,705万1千円

職員採用試験や職員採用説明会の実施など、人材確保に要する経費として、

2,636万7千円

民間給与実態調査や職員の給与勧告など、
給与制度運営調査・公平機能運営に要する経費として、
138万5千円

事務局運営に要する経費として、 280万4千円
でございます。

以上で人事委員会関係の令和8年度当初予算案に関する
説明を終わらせていただきます。

御審議の程、よろしくお願いいたします。

令和8年2月定例会

総務委員会

代表監査委員説明要旨

代表監査委員の田嶋でございます。

今議会にお願いしております監査委員関係の令和8年度当初予算案につきましては、総額で1億7,252万9千円となっております。

予算案の概要につきましては、後ほど事務局長から説明させていただきます。

また、11月から2月に実施しました日高・西牟婁・東牟婁・海草振興局管内県地方機関、東京事務所及び財政的援助団体等の監査結果並びに、12月から2月に実施しました現金出納検査の結果について、報告させていただいております。

御審議の程、よろしくお願いいたします。

監査委員事務局長 説明要旨

事務局長の木村でございます。

それでは、監査委員関係の令和8年度当初予算案につきまして、説明させていただきます。

当初予算説明書「出」^{しゅつ}の25ページをご覧ください。

第2款 総務費

第9項 監査委員費

第1目 委員費では、1,740万7千円をお願いしております。

これは、常勤監査委員1名と非常勤監査委員3名、合わせて4名分の人件費と監査執行に要する経費でございます。

次に、第2目 事務局費では、1億5,512万2千円をお願いしております。

これは、事務局職員18名分の人件費と職員が行う予備監査等に要する経費でございます。

以上、簡単でございますが、説明を終わらせていただきます。

御審議の程、よろしくお願い申し上げます。

令和8年2月定例会

総務委員会

選挙管理委員会委員長説明要旨（当初予算）

選挙管理委員会委員長の和歌でございます。

選挙管理委員会関係では、令和8年度当初予算案の審議及び知事専決処分報告の承認をお願いしております。

はじめに、令和8年度予算案の概要について、ご説明申し上げます。

令和8年度の主な事業といたしましては、選挙の常時啓発を行う明るい選挙推進事業がございます。

選挙管理委員会といたしましては、本事業の推進はもちろんのこと、あらゆる機会をとおして選挙が公明かつ適正に行われるよう、選挙人の政治意識の向上に努めてまいります。

また、令和9年4月29日に任期が満了する県議会議員一般選挙にかかる事務の一部を執行する予定でございます。

次に、知事専決処分報告につきましては衆議院議員総選挙の執行に要する経費について、急を要したため、地方自治法第 179 条第 1 項の規定による専決処分を行ったものであります。

詳細につきましては事務局長の和久里から説明させていただきます。

選挙管理委員会事務局長説明要旨（当初予算）

選挙管理委員会事務局長の和久里でございます。

令和8年度当初予算案につきまして、御説明申し上げます。

予算説明書「出」の19ページを御覧願います。

第1目「選挙管理委員会費」で、4,667万2千円を計上しております。

これは、選挙管理委員会委員4名と事務局書記4名の人件費のほか、選挙管理委員会の運営等に要する経費であります。

次に、第2目「選挙啓発費」で、182万8千円を計上しております。

これは、先ほど委員長からもご説明申し上げましたが、選挙の常時啓発に要する経費であります。

次に第3目「県議会議員選挙費」で、1億8,205万6千円を計上しております。

これは、令和9年4月29日に任期が満了することに伴う県議会議員一般選挙の準備事務に要する経費で、内訳としましては、臨時啓発経費が929万6千円、執行経費が1億7,276万円となっております。

次に、知事専決処分報告でございます。

「知事専決処分報告」の1ページをお開き願います。

報第1号「令和7年度和歌山県一般会計補正予算」は、衆議院議員総選挙の執行に要する経費について、急を要したため、地方自治法第179条第1項の規定による専決処分を行ったものであり、その承認をお願いするものであります。

続いて「知事専決処分報告予算説明書」の2ページをお開き願います。

歳出補正総額、9億3,706万1千円となっております。

その内訳につきましては、「出」の1ページ、臨時啓発経費が1,496万1千円、執行経費が9億2,210万円となっております。

続きまして「雑」の1ページ、繰越明許費明細書をお開き願います。

執行経費9億2,210万円のうち、本年度中に支出が終わらない見込みのある市町村交付金等に要する経費が8億4,502万8千円となっております。

以上でございます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

議会事務局長説明要旨

議会事務局長の中嶋でございます。

県議会関係の令和8年度 一般会計当初予算案について、御説明申し上げます。

予算説明書の^{しゅつ}出 1 ページ及び 2 ページを御覧願います。

第1目 議会費の予算額は、8億573万円で、主な内訳は、議員報酬等の人件費及び定例会の開催に要する経費でございます。

次に、第2目 事務局費の予算額は、4億4,549万円で、主な内訳は、事務局職員の人件費、議会運営や議会広報にかかる経費並びに議員会館及び議会図書室の運営に要する経費でございます。

県議会の予算の総額は、12億5,122万円でございます。

以上で、私からの説明を終わらせていただきます。

御審議の程よろしくお願い申し上げます。